



さわやか

健康
誠実
敬愛

令和6年5月15日 西東京市立田無第二中学校 5月号

応援される人

副校長

早いもので、4月の始業式から、約1ヶ月が経ちました。保護者のみなさまと地域の方々の協力、そして教職員そして生徒たちの継続的な頑張りもあり、とても良いスタートが切れています。

スポーツの世界では先日サッカー日本代表U-23の試合が行われ、パリオリンピック出場を決めました。私もその一人ですが、その予選の試合では多くの方々が「応援」したのではないのでしょうか。オリンピック初戦は7月25日（木）の午前2時ということで、少し朝が早すぎるのが心配ですが、興奮しすぎず、決勝トーナメントに進んでくれるように「応援」したいものです。

さて、この、「応援」という行為ですが、保護者のみなさまや私たち教職員は「応援する」、生徒たちは「応援される」という状況が多いかもしれません。私は、田無第二中学校の生徒たちには「応援される人」になって欲しいと思っています。

二中の生徒たちは、日々、本当に様々な活動に取り組んでいます。その姿は多くのことに主体的でお互いに切磋琢磨していると感じています。その生徒たちの懸命な様子に時々感心してしまうこともあります。しかし、頑張っている時には、どちらかと言うと自分自身に目が行きすぎることはないでしょうか。また、頑張れる環境があることが当たり前のような気がしてしまう場合があります。特にうまくいっていない時には、そのような状況に陥りやすく、支えてくれる人や応援してくれている人に対して「八つ当たりしてしまう」ことが時としてあるような気がします。そんな時、思い出して欲しいのは、「その活動を支えてくれている人たちの思い」です。うまくいかない一瞬は感情が高ぶることがあっても、家に帰ってほっと一息ついたときに、「どんな人が応援される人なのか」と考えてみると良いかもしれません。なかなかそんな人になれなくても、なろうと意識するだけで行動が変わるかもしれません。もし、行動が変わったら、それを見てくれる人は必ずいます。そして、その努力している姿を、「応援」しているはずです。

テストが明けたらいよいよ運動会練習が始まります。運動会は学級対抗となりますので、どうしても勝ち負けは出てきますが、うまくいってみんなで大喜びする時もあれば、学級がうまくいかない状況になり、険悪なムードになる時もあるかもしれません。しかし、そんな時は、できたら意識を自分に向け、自分なりに力を尽くして欲しいと思っています。

新型コロナウイルス感染症も法令上の位置付けが変わったことで、今年度の運動会は全日開催となります。保護者や地域の方々も昨年度以上に生徒たちの姿を「応援」して下さることと思います。第67回運動会を素晴らしい行事にしたいと思いますのでどうかよろしくお願いします。また、応援して下さる保護者・地域のみなさまの頑張りにも全力で「応援」したいと思っています。



昨年度の運動会で頑張る3年

◇◆1年生校外学習 スローガンは「こ・が・ね・い」◇◆

5月10日金曜日に小金井公園へ校外学習に行ってきました。スローガンの「こ・が・ね・い」は、

- こ 公園内ではふざけない
- が 頑張って集中して取り組む
- ね 粘り強く、最後まで文化財を見つける
- い いろいろな植物、建物を見て楽しむ



詳しくは二中 HP へ

中学に入って初めての集団での一日かがりの行事となったこの日は、朝から晴天に恵まれ、絶好の校外学習日和となりました。朝、8時頃に班で学校の正門付近に集合した生徒たちは先生のチェックを受け、記録と非常用連絡の携帯電話を受け取り、意気揚々と出発。途中に予め決めていた見学場所（文化財や銅像、石像など）やチェックポイント（踏切、田無駅、高架下）を通して、1時間程度のんびり歩いて小金井公園へ向かいました。

小金井公園では最初の学習は「江戸東京たてもの園」、見学をしながらスケッチをしたり、写真で記録したりすることが課題として出されていました。スケッチは着彩したり、定規を使って正確に描こうとしたりする生徒も見かけられました。都内に保存されて、その後に移築された貴重な文化遺産の見学を通して生徒たちは江戸から昭和初期のかつての人々の生活や住宅について学ぶことができました。小学校の時には、ちょうどコロナ禍のために来園していない生徒も多く、新鮮な気持ちでの見学となりました。

その後12時には昼食場所である「いこいの広場」へ集合し、クラス写真を撮ってからのお昼ご飯となりました。朝からたくさん歩いておなかもすいていた生徒たちは広場でゆっくりとお弁当を食べてひと心地です。食後は芝生でのんびり、まったりと寝そべる姿もありました。

その後の午後からの学習は「この木なんの木」という小金井公園グリーンアドベンチャー（2005年の公園開設以来樹木に親しめるように企画されたもの、最近では2020年に東西二つのコースが完成、西は35樹木、東は32樹木があります）を実施。これは東、西コースで、班ごとにくじ引きで割り当てられた番号の木を探し、写真を撮ることです。すぐに見付けて課題クリアの班がある一方で、なかなか目的の木を見付けることができずに最後まで頑張る班もありました。木の葉や幹などの写真を撮っておいて事後学習では木の名前を特定していく予定です。

小金井公園東口付近に15時までに到着した生徒たちは、また歩いて二中まで戻ります。晴天にも恵まれ、たくさん歩いて、学習をした一日となりました。集団としての協力や友達同士が仲良くなることだけでなく、公衆道徳の習得や近隣地域の良さを再確認することができた校外学習となりました。このことは係活動やクラス親睦を通してスキー教室等にも繋がっていくことを期待します。

